

心一つに ～2nd ステージへ～

宮之城



～ 校訓：誠実・向学・鍛練 ～

令和4年度 第9号 [令和5年2月9日(木)]

〒895-1803 薩摩郡さつま町宮之城屋地391

Tel 0996(53)1587 / Fax 0996(53)0504

・HP <http://www2.satsuma-net.jp/miyanojochu/>

・ブログ <https://blog.canpan.info/miyachu/>

・E-mail: syoku-c-miyanojo@mail.satsuma-net.jp

「部活動の地域移行」について考える

校長 野添 誠

部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われるものであり、学校教育の一環として学習指導要領に位置付けられた活動です。一方で、部活動の設置・運営は、法令上の義務として求められるものではなく、必ずしも教師が担う必要のない業務でもあります。

現在、部活動は、休日の活動を含めて、教師の献身的な勤務によって支えられており、長時間勤務の要因であることや、特に指導経験がない教師には多大な負担となっています。

来年度から、学校部活動は、部活動に係る教員の負担軽減や少子化に伴う部員不足の対応策として、段階的に地域部活動へ移行されることになります。

しかしながら、全国的にどこの自治体も、その進め方や在り方について漠然としたイメージしかないのが事実です。そのような中、最初は「休日の運動部の地域移行」から進められ、休日における生徒の指導や大会の引率については、地域部活動として地域人材が担うことになりそうです。そのために、現在、各自治体では、地域部活動を運営する組織(協議会等)を立ち上げ、退職教師、地域のスポーツ指導者(学校関係者も含む)、スポーツ推進委員等の人材及び運営予算の確保を検討しているようです。

一方で、本校関係者からは、地域移行していく場合の組織や運営の全体像が見えない不安、生徒の健康・安全面の心配、地域指導者の人材不足や指導への不安、指導者への謝金の管理、練習施設の確保、移動手段が難しいという指摘のほか、新たに発生する費用など保護者の経済的負担が重くなるのではないかと懸念が少なくありません。(アンケート結果から)

このように、学校部活動から地域部活動への移行は、いくつものハードルを越えなければならぬ困難が予想されます。

私が、最初に、この件に対する教員、保護者の意識を調査したのは、本町の実態に応じて、長期的な改革で移行していかねばうまくいかないと感じたからでした。

先月、「部活動の地域移行」に関するアンケートを実施しました。その際は教員(44人)と保護者(160人)の協力をいただき、誠にありがとうございました。下表は、アンケートの共通の質問(問2)に対する教員と保護者の比較になります。※集計結果(保護者用)は、HPに掲載しています。

問	来年度から段階的に進める「学校部活動の地域移行」に対するあなたの考えについて、次の中から一番当てはまるものを1つ選んでください。		
		回答の選択肢	保護者 学校教員
2		(1) 学校部活動のすべてを、地域部活動へ移行してほしい。	7% 22%
		(2) 休日(土・日曜日、祭日等)のみ、地域部活動へ移行してほしい。	40% 51%
		(3) 現状の学校部活動を継続してほしい。(含 移行すべきではない。)	53% 27%

【まとめ】部活動を地域に移行する大きな目的は、部活動運営に係る教員の業務負担軽減であり、そのことで教員の長時間勤務の解消につながることを期待できます。また、少子化社会におけるスポーツ活動維持の手段(合同チーム等)となる可能性もあります。

今回、アンケートを実施して明らかになったことは、教員側の地域移行への期待と保護者側の移行に対する様々な不安など、双方の意識に差があるということでした。

令和5年度の中体連主催の大会(川薩地区・県総体等)からクラブチームの参加を認めることとなります。こうした所から少しずつ部活動の地域移行が進められていきそうです。そして、地域移行を進めることで将来的に、これまでの学校部活動の伝統に終止符を打つことになるかもしれません。

今後は、地域や行政による協議会が立ち上げられ、地域の実態に応じた部活動の移行が進められるものと思われませんが、ただ「生徒が主役である」ことを忘れることがないよう丁寧に移行してほしいものです。



現在校長室には、32本の優勝旗がある。

生徒会旗「自立の旗」の完成

第4期生徒会が本年度、取り組んできたことの一つに「宮之城中学校生徒会旗」の製作があります。これまで、本校には生徒会の旗印がなかったので、今後は、この生徒会旗の下に生徒たちが「心一つに」して、生徒自らの力で自分たちの学校生活をより豊かなものにしてくれるものと期待しています。

私は、この旗を「自立の旗」と名付けさせていただきました。生徒会活動の伝統や実績、そして、思いを後輩らに繋いでゆく旗にしてもらえれば幸いですね。すばらしい学校というのは、「生徒会活動が充実している学校」のことを言うのだと思います。



デザインは●● ●●さん (3年)によるものです。

県新人大会で宮之城中学生徒が快進撃！ 音楽「春の祭典」金賞。南美展で学校賞。

- 鹿児島県中学校音楽コンクール「春の祭典」(R5. 1. 22)【出場学級】2年2組 金賞
- 鹿児島県中学校新人バレーボール大会(R5. 1. 30) 女子の部：第4位(ベスト4進出)
- 鹿児島県中学生新人バスケットボール大会(R5. 1. 31)男子の部：第4位(ベスト4進出)
- 明るい選挙啓発ポスターコンクール(R4. 11. 29)【特選】●●●●(2年)【入選】●●●●(2年)
- 第70回南九州美術展(R5. 2. 18)

【県知事賞】 ●● ●● (1年)

【特選】 ●● ●● (3年) ●● ●● (2年) ●● ●● (1年) ●● ●● (1年)

★ 各種県新人大会の結果 ★

- ・ 男子卓球部 優勝 全国大会(宮城県), 九州大会(熊本県)に出場
- ・ 男子剣道部 3位 全国選抜大会(佐賀県), 九州大会(熊本県)に出場
- ・ 男子バスケットボール部 4位入賞(ベスト4)
- ・ 女子バレーボール部 4位入賞(ベスト4)



★ 今年度の学校賞の受賞 ★

- ・ 日本教育公務員弘済会教育研究論文 道徳教育「優良賞」(10月15日)
- ・ 人権に関するポスターコンクール「学校賞」(11月19日)
- ・ 第70回南九州美術展「学校賞」(2月18日)



1・2月の行事

2年ダンス発表会(1/23) 家庭教育学級・ヨガ(1/31)



新入生説明会・生徒会による学校生活説明(2/2)



2・3月の行事予定

【2月】

- 14日(火) 3年PTA
- 21日(火) 2年救命救急講習(~22日)
- 22日(水) 1・2年PTA, 家庭教育学級

【3月】

- 2日(木) 公立高校入学検査(~3日)
- 2年クラスマッチ
- 3日(金) 1年クラスマッチ
- 7日(火) 3年クラスマッチ
- 9日(木) 3年一日遠足
- 14日(火) 第4回 宮之城中学校卒業式
- 15日(水) 公立高校合格発表日
- 24日(金) 修了式, 離任式

